


カーボンフットプリント理解促進のための消費者向けワークショップ 広島会場ご報告

<p>名 称</p>	<p>カーボンフットプリント理解促進のための消費者向けワークショップ 「新しいライフスタイル CO₂を見ながら“お買い物”」</p>	
<p>事業の目的</p>	<p>消費者に暮らしの中でCO₂を減らすために役立つ「カーボンフットプリント」を理解していただくために、わかりやすい講演や DVD の上映、クイズなどを通して楽しみながらカーボンフットプリントについて学んでいただくこと。</p>	
<p>日 時</p>	<p>平成 23 年 9 月 10 日(土) 13:30～15:30</p>	
<p>場 所</p>	<p>広島YMCAホール 2号館4階大会議室</p>	
<p>参加者</p>	<p>35名(内訳:自治体等10名、環境/消費者団体6名、企業5名、個人14名)</p>	
<p>ワークショップ プログラム</p>	<p>13:30～13:35 <u>開会のご挨拶</u></p> <p>13:35～13:50 <u>カーボンフットプリント…</u> <u>それは何ですか？(入門編)</u> カーボンフットプリントをわかりやすくまとめたDVDを上映しました。</p> <p>13:50～14:20 <u>カーボンフットプリント…</u> <u>もう少し詳しく知りたいのですが？(初級編)</u> カーボンフットプリントの目的やマークについて専門家から「ポイント」をわかりやすく説明していただきました。 社団法人産業環境管理協会 加治知恵</p> <p>14:20～14:50 <u>カーボンフットプリントマークの</u> <u>ついた商品はあるのですか？(実務編)</u> 実際にカーボンフットプリントマークの付いた商品について、メーカーの方から紹介していただきました。質疑応答も盛んに行なわれました。</p> <p>実務編① 井村屋グループ株式会社 戸澤修美 氏</p> <p>実務編② オンワード商事株式会社 藤田亨 氏</p>	 <p>入門編</p>  <p>初級編</p>  <p>実務編①</p>  <p>実務編②</p>

14:50～15:15

クイズに挑戦！！

あなたもカーボンフットプリント通になれる！（上級編）

カーボンフットプリントクイズに挑戦し、答え合わせをしながら、理解を深めることができました。
社団法人未踏科学技術協会 水野建樹



上級編の様子

15:15～15:25

新しいライフスタイルとカーボンフットプリント(まとめ)

消費者として、カーボンフットプリントをどのように活用するか、一緒に考えました。
公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 辰巳菊子



まとめの様子

15:25～15:30

**アンケート記入
閉会のご挨拶**

司会：公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 大石美奈子



展示の様子

【参加者の質問、意見等】

OWSに参加した感想

- ・非常に分かりやすく、もっといろいろな事を知りたいと思いました。こういうイベントがあるのを皆様知らないと思うので、もっと宣伝したら良いと思います。(50代女性)
- ・参考になりました。たくさんの方に教えてあげてください。(60代以上女性)
- ・わかりやすく、とても参考になりました。(60代以上女性)
- ・新しい知識も増えて、とてもためになった。ワークショップ形式も久しぶりに学生に戻ったようで楽しかった。(60代以上女性)
- ・ワークショップという割には、一方的な講義が多かった。最後のクイズなど、グループで話をする形式にすればもっと理解が深まるのではないかと。いきなり「カーボンフットプリント」という言葉が出てきたが、何故そういう考え方が生まれたか、クイズの時にちらっと京都議定書の話が出たが、そういう背景ももう少し聞きたかったと思う。(50代女性)
- ・とてもわかりやすく、楽しい講義でした。(40代女性)
- ・企業さんの取り組みが具体的に分かって企業の姿勢がよくわかりました。(50代女性)
- ・CFPの理解のためにとても参考になりました。いろいろな形でCFP理解のためのイベント等開催していただければよいと思います。(40代男性)
- ・クイズがあったが、トイレの休憩が少しあればありがたかった。(50代女性)
- ・クイズは眠気ざましにはよかった。(50代女性)
- ・大変参考になった。今後、PRにつとめたい。(60代以上男性)
- ・パワーポイントの字が小さすぎる。資料も活字が多いので読みづらい。CFPマーク付きの

参加者の
感想等

- 商品(飲料)を参加者に出すと良い(暑い中の参加で、水分補給できると嬉しい)。
今後の消費生活のために、考え方のポイントが学習できありがたかった。(60代以上女性)
- ・参考になった。まだまだ CFP 商品を目にする機会は少ない。(60代以上男性)

OCFP または CFP 制度についての意見

- ・本当にはじめて耳にした言葉でした。でも、私達主婦(消費者)が環境のことや、企業のことや、消費のことを、難しくなく考えることのできる考え方かな…と思いました。(50代女性)
- ・私達消費者が CO₂ 排出に関する意識を持っていくためには必要な(または有効な)ものかと思います。が、表示を実際につけるメーカーはかなり大変なのではないかと思います。CO₂ の表示だけでなく、その数字の根拠となる説明が同時に消費者に伝えられるような工夫が必要だと思いますし、消費者の教育というものが不可欠なのではないか、と思います。(40代女性)
- ・世界平和の為の小さな一歩だと思う。
- ・CFP に限りませんが、消費についての教育が遅れていると考えています。安全安心は自らが責任を持って守る、防ぐ、の考え、地球全体を考えた消費への考え方。文部科学省にも働きかけて欲しい。(50代女性)
- ・意識をもつことが必要だと思いました。どのようにこれから進んでいくのか、市場に多く出回るようになった時に何を判断の基準とするかがブレない消費者となる必要があると思いました。(40代女性)
- ・試行事業終了後に終わるのではなくて、長く続けていくことができやすいような制度をつくる⇒参加企業の増加が望まれる。企業努力や、CO₂ の排出量は目でわかっていても少なくするための方策も併せて知らせていかないと減少にはつながらないと思う。動機づけになるので、多くの企業の参加があれば表示をしていない企業が減る。(50代女性)

※アンケートは、35名の方にご回答をいただきました。